



事業終了報告

親子で手作りバウムクーヘン！ 2012. 5/27

見事な五月晴れの下、愛川ふれあいの村の主催事業である「親子アウトドアクッキングシリーズ」を開催しました。クッキングシリーズの第一弾は「親子で手作りバウムクーヘン！」。青竹を使い、甘くて美味しいバウムクーヘンを作りました。

バウムクーヘン好きの67名20ファミリーが集まり、オープニングがはじまりました。班ごとに分かれて自己紹介タイム。全員で「がんばるぞー！おー！」をしてからスタート！まずは卵を白身と黄身に分けていきます。



白身と黄身に分かれたら、メレンゲ泡立て大会スタート！白身を泡立て、角が立つまでメレンゲを作っていきます。初めは子ども達が張り切るものの力尽き・・・お父さん、お母さんの出番！「すごーい！」子ども達も尊敬の眼差しです。





黄身の方には砂糖とバターと小麦粉を加えていきます。最後にメレンゲと混ぜ合わせたら完成！みんなで力を合わせて作った生地が完成しました。次はいよいよ焼いていきます。



青竹に生地をつけて焼きます。その前に青竹をあぶり、油を出して汚れと共に拭いていきます。準備ができたらいよいよ焼いていきます。生地はむらがないよう、均等にかけます。炭火の上で焦げないように慎重に…。何よりもチームワークが大切！回数を重ねるごとに、焼き上がりのタイミングも息もピッタリ合っていきます。



途中から子ども達たちは1人1本ミニバウムクーヘンを作っていきます。一生懸命に作る姿は真剣そのもの…！完成したできたてのバウムクーヘンを嬉しそうにほおばります。



子ども達がミニバウムクーヘンに夢中の中、班ごとにバウムクーヘンが完成！持ってきたお弁当と一緒にみんなそろっていただきます！「おいしい～」の声が聞こえてきます。



「みんなで作ったから美味しいね！」そんな嬉しい声も聞こえてきました。自然の中で、親子や他の家族とも交流をしながら、おいしく楽しい1日となりました。 多田(らん)